

旧庁舎跡地売却に係る優先交渉権者の決定について

旧庁舎跡地の公募型プロポーザル審査委員会を4月16日に実施し、下記のとおり決定しましたので報告します。

記

1. 審査結果

- ・優先交渉権者 株式会社 丸三 代表取締役 羽手原 勉
- ・次順位交渉権者 1 者
- ・第3位 1 者

2. 優先交渉権者の主な提案内容

複合機能施設の運営 4階建 延床面積 約2,600㎡

- 1階 飲食・物販フロア
- 2階 ブックカフェ（書店と喫茶の複合業態）
- 3・4階 アートミュージアム（美術品の展示）

3. 購入希望価格

450,000,000円

※最低売却価格 233,000,000円

4. 非売却地の貸付について

(1) 借受希望範囲 貸付可能範囲の全部（裏面②③）約470㎡

(2) 希望単価 年額5,050円/㎡

※市の基準単価 年額5,042円/㎡

5. 今後のスケジュール（予定）

5月 事業者による事業説明会

6月 土地売買契約締結

令和8年度中 事業着手

令和11年9月 オープン

6. 土地の概要

所在地	出雲市今市町109番1
売却範囲・予定面積	3,760.43㎡の内、①②③を除く範囲3,075.9㎡ ① J A 共用道路 ■ ② 出雲駅伝使用部分 ■ ③ 下水道管理敷地 ■



7. 優先交渉権者提案の概要

■ 建物構成及び外観デザインイメージ、環境配慮に対する内容

出雲市駅周辺である「中心拠点」にあたる本計画地において、賑わい形成及び交流促進につながる施設を計画します

(1) 建物構成

1階に生活利便及び賑わい形成のための物販・飲食店舗を計画し、2階に多世代交流及び観光客・市民の交流拠点となるブックカフェ、3・4階にミュージアムを計画しアートで出雲を活性化する施設を計画します。

4F	アートミュージアム
3F	アートミュージアム
2F	ブックカフェ (テナントまたは自社運営)
1F	物販店舗 飲食店舗 (テナントまたは自社運営)



(2) 外観パース



- 1階は地域住民の日常利用を促す店舗機能を配置する計画とします。外装には、全面ガラスを採用することで内部の賑わいを外部へ波及させ、駅前拠点エリアとしてのにぎわい創出と自然と人の足を止めて引き込む計画とします。
- 建物全体はシンプルな箱型形状を基調とし、ミナルかつ洗練されたデザインとすることで周辺環境と調和しつつ明快で記憶に残る外観を形成します。

(3) 環境配慮

歴史と文化が息づく出雲市の顔となる様に、景観要素に秩序をもたせて、洗練された快適で魅力的な都市環境を創造します。

- 計画建物の形状や色彩はニュートラルな表現で秩序をもたせて、都市景観の向上に努めます。
- 敷地境界線からの壁面後退によってオープンスペースの創出に努め、周辺建物との調和が図れる建物高さで計画することで圧迫感の軽減に努めます。
- 出雲大学選抜駅伝競走の走者に配慮した建物配置および外構計画を行います。